

●「英語でのコミュニケーション能力を高めるには」が開催されました

講演： 高橋奈緒子さん
(都留文科大学講師)

主催： 国際交流部会

日時： 6月22日(土)14:00~16:00

場所： 昭島市民交流センター

参加者： 28名



▲ プレゼンターの高橋奈緒子さん

▲グループでアクティブラーニング

日本人は、義務教育で英語を勉強するようになります。あれだけ勉強したにもかかわらず、全く英語が話せないという、昭和33年生まれ広報部会取材担当幡垣です。しかしながら、そのような日本人は、私だけにかかわらず多くの方がそんな思いをしているのではないのでしょうか。この度、講師として招かれた高橋奈緒子さんのお話を聞いて、近年盛んに行われている効率の良い方法がわかりました。それは、**アクティブラーニング** (Active Learning) というトレーニング方法です。従来の、教員を主体とした読み書き話すなどのやり方では、頭に残るのは5%程度だと言っていました。それに比べ、今日お話しするアクティブラーニングのやり方で勉強をすると90%も頭に残るといいます。今日の参加者が、3~4人で1グループとして、アクティブラーニングのやり方、すなわち、学習者が思考し、英語で話すトレーニングをしました。あるグループが、「これは、素晴らしい! 多分90%頭に残る」と言ったようだ。これは、錯覚かな? アクティブラーニングのやり方を、もう少し詳しく説明します。



▲アクティブラーニングを実習する参加者

同じ程度の英語能力の人だけでグループを作る。話題として1枚の絵でも写真でも新聞記事でもよい。その話題について、自分の言葉で思っていることを英語で話す。話の内容の正誤にこだわらないこと。

目線、姿勢、ジェスチャー、話声の大きさやトーン、発音にこだわること。話したいことと、話せることのギャップが明確になる。気づいた単語や言い回しを援助しても良い。

話題を無限に膨らませていく。一段落ついたところで、個人個人を評価する。この方法だと、乾いた田んぼに、水を入れるように、英語表現が脳に吸い取られていくと誰かが言った。

この講演は実践的授業といってもよろしいでしょう。参加された皆さんに高橋先生から、いくつかのテーマを頂きました。

熱心にテーマをクリアしていく皆さんは楽しそうでした。中学生・高校生が実践している授業風景をここで再現している様に感じました。あくまでも、楽しいコミュニケーションの時間をつくる提供者であり続けたプレゼンター高橋奈緒子さんでした。

(取材 / 幡垣 誠 協力 / 木村耕作)



▲英会話が楽しそうな、参加者のみなさん

7月・8月活動予定

催事案内		日程		開始時間	場所	
国際交流部会	国際交流の集い	7月	27日(土)	午後2時~	市民交流センター講習室	
市民会議・なかがみ	サロン あさひ楽笑	8月	16日(金)	午前9時30分~	朝日会館第2集会室	
部会名		日程		開始時間	場所	部員数
運営委員会		8月	8日(木)	午後7時~	朝日会館第2集会室	
地域活動部会	定例会・休会	7月	17日(火)	午後7時~	朝日会館保育室	49
防犯防災部会	定例会	7月	23日(火)	午後7時~	市民交流センター活動室	24
街並み部会	定例会	8月	21日(水)	午前10時~	玉川児童遊園	17
国際交流部会	定例会	8月	9日(金)	午後3時~	市民交流センター活動室	24
芸能部会	定例会	8月	18日(日)	午後3時~	朝日会館コミュニティルーム	11
広報部会	定例会	7月	28日(日)	午後7時30分~	市民交流センター活動室	9
自然と親しむ部会+	定例会	7月	24日(水)	午後7時~	市民交流センター活動室	29

※発行月第4週~翌月の活動予定です。記載のない部会は、事務局にお問合せください。